

議案第 1 号

職員の任用に関する規則の一部改正について

令和 4 年 3 月 24 日 提出 岩手県人事委員会 委員長 熊谷 隆司

第 1 趣旨

- (1) 職員採用Ⅰ種、Ⅱ種及びⅢ種試験における試験方法を改正しようとするもの。
- (2) 職員採用Ⅱ種試験の受験資格に定める年齢要件を改正しようとするもの。

第 2 規則案の内容

- (1) 職員採用Ⅰ種、Ⅱ種及びⅢ種試験における試験方法のうち、身体検査を削除するもの。（別表第 2（第 9 条の 2－第 10 条の 2 関係））
- (2) 職員採用Ⅱ種試験の受験資格に定める年齢要件を 35 歳未満まで引き上げるもの。（別表第 3（第 13 条関係））

第 3 施行期日（附則関係）

公布の日から施行する。

職員の任用に関する規則の一部を改正する規則をここに公布する。

令和4年4月 日

岩手県人事委員会
委員長 熊 谷 隆 司

岩手県人事委員会規則第 号

職員の任用に関する規則の一部を改正する規則

職員の任用に関する規則（昭和32年岩手県人事委員会規則第12号）の一部を次のように改正する。

改正前				改正後					
別表第2（第9条の2－第10条の2関係）				別表第2（第9条の2－第10条の2関係）					
試験の種類	職種区分	職種区分の対象となる職	試験方法	試験の種類	職種区分	職種区分の対象となる職	試験方法		
職員採用Ⅰ種試験	一般行政A	〔略〕	〔略〕 人物試験 身体検査	職員採用Ⅰ種試験	一般行政A	〔略〕	〔略〕 人物試験		
	一般行政B		〔略〕 人物試験 身体検査		〔略〕 人物試験				
	社会福祉	〔略〕	〔略〕 人物試験 身体検査		社会福祉	〔略〕	〔略〕 人物試験		
	〔略〕	〔略〕							
職員採用Ⅱ種試験	一般事務	〔略〕	〔略〕 人物試験 身体検査	職員採用Ⅱ種試験	一般事務	〔略〕	〔略〕 人物試験		
	〔略〕	〔略〕							
	栄養	〔略〕			〔略〕 人物試験 身体検査	栄養		〔略〕	〔略〕 人物試験
職員採用Ⅲ種試験	一般事務	〔略〕	〔略〕 人物試験 身体検査	職員採用Ⅲ種試験	一般事務	〔略〕	〔略〕 人物試験		
	〔略〕	〔略〕							
	農業	〔略〕			〔略〕	農業		〔略〕	〔略〕
	〔略〕	〔略〕			〔略〕	〔略〕		〔略〕	
〔略〕				〔略〕					
〔略〕				〔略〕					
別表第3（第13条関係）				別表第3（第13条関係）					
試験の種類		受験資格		試験の種類		受験資格			
〔略〕				〔略〕					
職員採用Ⅱ種試験		試験を実施する日の属する年度の4月1日における年齢が19歳以上26歳未満の者（特別募集であるときは、20歳		職員採用Ⅱ種試験		試験を実施する日の属する年度の4月1日における年齢が19歳以上35歳未満の者（特別募集であるときは、20歳			

	以上 <u>27歳未満</u> の者）であること。 なお、更に栄養の職種区分については、栄養士法（昭和22年法律第245号）の規定による栄養士の免許を取得した者又は採用までの間に取得する見込みの者であること。		以上 <u>36歳未満</u> の者）であること。 なお、更に栄養の職種区分については、栄養士法（昭和22年法律第245号）の規定による栄養士の免許を取得した者又は採用までの間に取得する見込みの者であること。
[略]		[略]	
[略]		[略]	
備考 改正部分は、下線の部分である。			

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

職員の任用に関する規則の一部改正について

1 改正の趣旨

- (1) 職員採用Ⅰ種、Ⅱ種及びⅢ種試験における試験方法を改正しようとするもの。
- (2) 職員採用Ⅱ種試験の受験資格に定める年齢要件を改正しようとするもの。

2 改正の内容

- (1) 職員採用Ⅰ種、Ⅱ種及びⅢ種試験における試験方法のうち、身体検査を削除するもの。(別表第2(第9条の2―第10条の2関係))
- (2) 職員採用Ⅱ種試験の受験資格に定める年齢要件を35歳未満まで引き上げるもの。(別表第3(第13条関係))

3 検討の内容

- (1) 職員採用Ⅰ種、Ⅱ種及びⅢ種試験における試験方法のうち、身体検査を削除

ア 課題

本県の上記試験における身体検査は、「心身の状況」や「配慮してほしい事項」について、受験者本人が記載する問診票により確認しているものであり、医師による診断書の提出を求めている。

他の都道府県において、試験方法として身体検査の記載がある職種は、可否の判定を目的として診断書の提出を求める場合に限られており、本県の身体検査の記載は、受験者に誤解を与えかねない。

イ 見直し案

試験方法のうち、身体検査を削除する。

ウ 【参考】他の都道府県の状況

試験方法に「身体検査」の記載がある職種

宮城県	少年警察補導員(大卒程度)
秋田県	電気(大卒・高卒程度)
栃木県	犯罪鑑識技術者、少年補導職員(大卒・選考)
山梨県	警察鑑定研究(法医・化学)(大卒程度)

(2) 職員採用Ⅱ種試験の受験資格に定める年齢要件を 35 歳未満まで引上げ

(R4. 1. 27 人事委員会定例会にて協議、了承済)

ア 課題

県警本部からⅡ種試験の受験者数の減少を踏まえ、受験者数拡大の観点から、26 歳未満から 35 歳未満に年齢上限を引き上げるよう、要望を受けているところ。

年齢上限については、採用後の計画的な育成等に必要な在職年数を確保する観点から設定しているところであるが、一方で適切な受験者数の確保及び近隣他県の状況等も踏まえながら、適宜見直しを行っていく必要がある。

イ 見直し案

東北各県との比較においては、下記の通り本県が最も狭い年齢設定となっていることから、受験者の確保を図るため、要望通り東北各県の中庸程度の水準となる 35 歳未満まで引き上げる。

試験の種類	年度	年齢要件
Ⅱ 種試験	R 3	19 歳以上 26 歳未満
	R 4 (案)	19 歳以上 <u>35</u> 歳未満

ウ 【参考】東北各県の年齢上限の状況

職種区分	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県
警察事務	29 歳未満	26 歳未満	29 歳未満	34 歳未満	39 歳未満	35 歳未満
学校事務	29 歳未満	26 歳未満	29 歳未満	34 歳未満	39 歳未満	35 歳未満

4 施行期日

公布の日から施行すること。